

乳がん検診受けてみませんか？

当健保のがん罹患者数は、男性が多い集団であるにも関わらず、**乳がんが第1位(2024年度260人)**です。

日本人女性の**9人に1人**がかかる身近な病気であり、**30代から急増、40～50代で最も多くなります。**

早期発見・早期治療が最善の対処法のため、ぜひ費用補助を活用し検診を受けましょう。

1. がんは早期発見により治せる病気です。

＼早期発見の方法は2つ！／

- ①乳がん検診を受ける
- ②定期的に乳房をチェックする（自己触診）



早期発見により、**9割以上**の人が治ります！

2. 乳がん検診を受けましょう！

日本では、40歳以上の方に、2年に1回の乳がん検診を推奨しています。

40歳以上の方

マンモグラフィー検査
+
医師による視触診

お住いの自治体ホームページをチェック！

ほとんどの自治体で乳がん検診を安価で受けることが可能。

(検診内容：マンモグラフィーと触診)

※国が自治体を通じて、一定の節目年齢の方へ、無料クーポンを発行しています。

40歳未満の方

乳房超音波検査（エコー）
+
医師による視触診

＼乳腺外来のある専門病院での受診がおすすめ！／

専門病院の検索は

[SGホールディングスグループ健康ダイヤル24](#)

をご利用ください。

2023年度から、ウィメンズ検診の費用補助額を増額しました！

■乳がん検診：5,000円⇒**10,000円**（実費分を補助、記載はすべて上限額）

■子宮頸がん検診：3,000円⇒**6,000円**

■骨密度検査：2,000円⇒**4,000円**

◎年齢制限はなく、1年に1回補助が受けられます！

＼費用補助を受けるには、申請が必要です(集団検診の場合は不要)／ 詳しくは健保HPへ↓

[ウィメンズ検診](#) | [健康診断](#) | [保健・福祉のページ](#) | [SGホールディングスグループ健康保険組合 \(kenpo.gr.jp\)](#)

～予防のためには、定期的な検診と生活習慣の見直しが大切です～

定期的な検診



禁煙と節酒



バランスの良い食事



適度な運動



参考：国立がん研究センター